



津奈木の夏にすっかり定着した、夏まつり。
今年は、総踊りの輪も一段と大きくなって、大いににぎわいました。来年は、貴方も踊りに参加しませんか。

SAM プロフィール

SAM (サム) は、今年1月に結成された新しいバンドです。昨秋に来熊した「フォークス」のメンバーを中心に編成され、大自然に見事にマッチするアコースティック・サウンド (ギター、バンジョー、フラット・マンドリン、ドプロ etc) が魅力です。数々のライブで培われたリズム感と、全員がリードボーカルをとれる実力のハーモニーには心が躍ります。

SAM

コンサートツアー in つなぎ

ロンサム フィーリング

～みんなが いるから～

1992. 9. 27 (日)

15:00 開演

場所: つなぎ文化センター

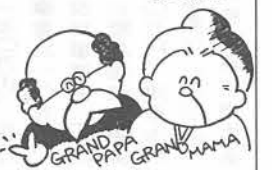
主催: 津奈木町青年団

人口と世帯

8月1日現在()内は前月との比較

人口	5,909(+8)
男	2,843(+2)
女	3,066(+6)
世帯	1,784(+2)

INFORMATION
暮らしの情報
[長月]



9月行事予定

6日	津奈木保育園運動会
9日	熊本県消防大会
13日	津南保育園運動会
14日	敬老会
20日	津奈木中運動会
22日	献血
27日	津奈木幼稚園運動会
	ロンサム フィーリング (サム チャリティ コンサート)
29日	胃集団検診 10月8日まで

衛生係より

複十字シール
運動にご協力を!!

結核や肺がんのない社会を目指すとして、今年度も複十字シール運動が行われています。皆さんの善意あふれる募金へのご協力をお願いいたします。

一、募金の期間

平成四年十二月三十一日まで

二、募金の使い道

胸部検診車やX線機械の整備など、いろいろな結核予防の活動に使われます。

三、お問合せ

水俣保健所内 健康を守る婦人の会水俣芦北支部事務局 田六三ー四一〇四

又は役場衛生係まで。

福祉係より

巡回児童相談

巡回児童相談所を開設しますので、お気軽に相談ください。

○相談受付内容

○家庭での養育について

○家庭内暴力、盗み等の問題

○その他児童に関する相談

○知恵遅れや身体的な発達障害

害

○不登校、しつけ等の問題

○相談を受ける人

○心理判定員

○児童福祉司

○日時及び場所

○平成四年九月二十一日(月)

午後一時～同四時

芦北町社会教育センター

○平成四年九月二十二日(火)

午前十時～午後三時

水俣市総合福祉センター

引揚者の皆様へ

税関では、終戦の際、海外から引き揚げられた方々からお預かりした通貨、証券等を大切に

教育委員会より

体験入学できます
球磨養護学校

熊本県立球磨養護学校では一人ひとりを大切に学習を見学していただき、心身の発達に遅れのある子どもさんの健やかな成長を目指した教育のあり方について、共に理解を深めあう目的で学習体験(体験入学)を実施します。

平成四年九月十一日(金)

十日

平成四年十二月八日(火)

十日

対象者 四才以上の幼児及び小学生、中学生及びその保護者、担任等、障害児教育に関心のある方々

連絡先 球磨郡多良木町多良木 四二七 熊本県立球磨養護学校

田六六六ー四二一三七九二

水俣芦北
消防組合より

救急の日の行事

九月九日は「救急の日」。これに合わせ、水光社の駐輪場にお

きて、○血圧測定○救急法の実技指導○「救急の日」のPR用品配布、等の行事が行われます。日時は、九月九日(火)十時～十五時まで。皆さんのご参加お待ちします。

防火管理者(甲種)資格取得講習会

講習日時

平成四年九月二十八日(月)

～二十九日(火)

午前九時～午後四時

二、場所 水俣市公民館

三、受付期間

八月十五日～九月五日

四、受付先

消防本部予防課予防係

芦北消防署

五、受講者

八十名

六、受講料

テキスト代 二千五百円

水俣警察署より

家出人をさがす相談所

熊本県警では、「家出人をさがす相談所」を開設します。次のようなことで困っている方は、お気軽に御相談下さい。

○家を出て長期間になるが、ゆくえがわからない。

○就職先や旅行先などから音信が途絶えている。

○遺書や日常の言動から、自殺

「ご寄附お礼」

○美術品取得基金へ

古川 西川初男様

町中 高橋明信様

田浦町 宮尾悦子様

○社会福祉協議会へ

小津奈木 瀬崎ミツ様

以上の方々よりご寄附を頂きました。

誠に有難うございました。

「ご芳志お礼」

地区 世帯主 故人

浜崎 伊藤ユリ子 親

福浦 松崎末人 ミツ

日添 岩崎 清 トシ

古川 西川初男 渡

右のかたがたから町社会福祉協議会へ香典返しとして金一封をご寄附くださいました。この寄附金はご意志に添った有効に利用させていただきますとともに、故人のご冥福を心からお祈り申し上げます。

(敬称略)



ポンプ車操法の部で優勝の役場機動隊

去る八月二日、芦北町湯浦グランドにおいて、芦北郡消防操法大会が行われ、ポンプ車操法の部で役場機動隊が連続の優勝、小型ポンプ操法の部で、第二分団が三位に入賞しました。

この日の大会には、芦北郡三町よりポンプ車の部に各二チーム、小型ポンプの部に各二チームが出場。日頃の訓練の成果を競いました。

役場機動隊は、七月一日より約一カ月間訓練を重ね、いよいよ本番。他町チームも素晴らしい操法でしたが、わずかの差で機動隊が優勝を飾りました。

また、第一分団、第二分団も連夜の訓練を行い、見事な操法を行いました。

今回優勝の機動隊は、来る九月九日、熊本県消防大会に芦北郡代表として出場します。

芦北郡消防操法大会 役場機動隊連続優勝(ポンプ車の部)

第二分団も健闘、三位入賞(小型ポンプの部)



小型ポンプの部で三位になった第二分団

福浦から新川までの海岸で クリーン大作戦展開

去る八月二十三日、福浦から新川までの海岸一帯の清掃作業が一斉に行われました。

これは、熊本県海・川クリーン大作戦の一環として行われたもので、本町では海岸線の清掃を実施。漁協組合員、青年団、老友会及び役場職員ら三百二十名が参加して海岸一帯の空缶やごみ、流木などの清掃を行いました。

この日の成果は、ごみが二トントラック約三十台分。その他、流木や、中には船外機のエンジン、廃船なども捨てられました。

なお、七月二十二日には日当・日添地区で赤崎婦人会主催の赤



青年団も海水浴場の清掃

「交通安全は家庭から」

全国交通安全キャラバン隊来町

去る八月二十一日、全国交通安全キャラバン隊が来町し、つなぎ文化センターにおいて交通安全キャンペーンを行いました。

これは、全国交通安全母の会の主催で、全国七ブロックにキャラバン隊を派遣し、県交通安全母の会、市町村交通安全母の会と協力、「交通安全は家庭から」という認識のもと、それぞれの地域で交通安全キャラバン隊を迎え、母親を中心に受け入れ行事を行うことで、地域ぐる

みで交通安全に取り組む契機になればという考えのもとに行われる行事です。

この日は、津奈木町交通安全母の会、老友会、安全協会津奈木支部、津奈木町安管協の人たち三百名が参加。全国及び県交通安全母の会などから参加した全国キャラバン隊の歓迎式典を行いました。

式典では、まず津南保育園の鼓笛隊による歓迎の演奏。キャラバン隊旗授与、色紙の贈呈な

どが行われたあと、交通安全宣言が行われました。また、歓迎のアトラクションとして、平国老人クラブによる大法踊りも披露されました。

式典終了後、鹿児島県との県境において、熊本県より鹿児島県へのキャラバン隊旗の伝達式が行われました。



六法踊りで歓迎

おじいちゃん、おばあちゃん いつまでも元気で!

町内長寿番付 百傑

平成4年9月1日現在



前田 チエさん(98)



竹田 シモさん(98)



佐々木 キノさん(97)

No.	地区名	氏名	年令	No.	地区名	氏名	年令	No.	地区名	氏名	年令
1	染竹	前田 チエ	98	35	日当	森山 エジュ	90	69	上下門	荒川 キヲ	88
2	日添	竹田 シモ	98	36	大泊	新立 ユキ	90	70	内野	齋藤 力	88
3	大泊	佐々木 キノ	97	37	日当	上村 保熙	90	71	大泊	新立 シズ	88
4	"	山本 茂吉	96	38	大泊	椎葉 アヤコ	90	72	"	柳迫 ワリ	87
5	中尾	農中 セト	96	39	日添	諫山 サダヲ	90	73	日当	森本 権八	87
6	"	川野 カノ	96	40	"	諫山 セイ	90	74	日添	吉野 安馬	87
7	小津奈木	石田 かつ	96	41	浜崎	福嶋 ミヲ	90	75	中尾	農添 シメ	87
8	日添	吉野 ツル	95	42	古中尾	久村 弘喜	90	76	日添	諫山 リキ	87
9	桜戸	成田 タヲ	95	43	上下門	田口 ミチエ	89	77	"	諫山 マサヨ	87
10	平国上	野崎 トメ	94	44	"	竹田 モサ	89	78	染竹	岡松 カキ	87
11	古川	葦浦 サキ	94	45	日当	森山 友喜	89	79	竹中	松永 論	87
12	日当	上村 トシ	94	46	日添	佐々木 末任	89	80	染竹	山口 ツキ	87
13	染竹	下川 重義	93	47	平国下	野崎 安行	89	81	古川	山本 正喜	87
14	日当	森本 チキ	93	48	古川	山本 マジユ	89	82	福浦	福山 明	87
15	日添	林田 篤	93	49	竹中	山崎 エヲ	89	83	古中尾	久村 カヲ	87
16	古中尾	福島 義敏	92	50	日当	宮嶋 トシ	89	84	竹中	山崎 政喜	87
17	小津奈木	本春 初エ	92	51	染竹	鶴山 シナ	89	85	町中	澤田 ツ子オ	87
18	大泊	新立 次義	92	52	中尾	鳥居 保	89	86	上下門	川野 ミエ	87
19	川内	北岡 菊朗	92	53	日当	開田 久次郎	89	87	日当	土手本 眞砂規	86
20	日当	千々岩 フサノ	91	54	平国下	村上 末太	89	88	染竹	前坂 ナツエ	86
21	大泊	柳迫 シズ	91	55	平国上	村上 モヨ	89	89	古川	吉山 スエヲ	86
22	浜崎	林 進	91	56	上下門	荒川 亨蔵	89	90	日当	伊藤 シズヲ	86
23	平国上	和田 セキ	91	57	中尾	緒方 孝行	88	91	内野	田上 秋義	86
24	古中尾	澤井 トモエ	91	58	小津奈木	石田 末廣	88	92	桜戸	吉本 シズ子	86
25	中尾	山口 チフ	91	59	倉谷	小坂 キミ	88	93	小津奈木	石田 ハツネ	86
26	日添	吉野 スエノ	91	60	上下門	門崎 タカ	88	94	倉谷	小池 アキモ	86
27	平国上	長濱 ツヨ	91	61	染竹	才木 ヨシモ	88	95	平国下	村上 モトメ	86
28	日当	開田 ミツヲ	91	62	日当	伊藤 ミ子	88	96	新川	船場 佐一郎	86
29	川内	西平 ツルモ	91	63	平国下	濱田 一雄	88	97	福浦	福田 恵彦	86
30	日添	林田 サヨ	90	64	桜戸	吉本 一	88	98	日添	尾花 ワキ	86
31	日当	緒方 洋	90	65	内野	井上 正	88	99	平国上	濱田 キヨノ	86
32	"	伊藤 サカ	90	66	古中尾	斉藤 和人	88	100	小津奈木	岡本 ユキ	86
33	"	上村 ツジ	90	67	日当	津々木 ハギ	88				
34	"	上村 スエノ	90	68	古中尾	黒田 米満	88				

卓球を通じて国際交流

桜戸の門村 幸さん

去る一月、熊本卓球協会の主催で、中国・南寧(なんない)市において、婦人卓球団との国際交流試合が行われ、本町からも桜戸地区の門村さんが参加されました。

これは、日中友好を目的として、卓球の交流試合によって国際交流をしようというもので、熊本県から婦人卓球団を結成して参加されました。

門村さんは、卓球歴三十年のベテランで、家の中には室内卓球練習場があるという位の卓球



南寧市の婦人卓球団の方々と

仕事の話しを毎日楽しくやっています。

休日は何してますか

ドライブに行ったりして過ごしています。

趣味はアマチュア無線です。

わっかもんほっだしもん

下川 隆幸さん(川内)

S45.4.8生 B型 新栄合板工業(株) 事務勤務



特技は

野球・ソフトボールです。

熱中していることはソフトボールかな?

今やりたいこと

ゆつくり旅行に行きたいですね。

理想の女性は

思いやりがあつて仲間を大切にしてくれる人。

青春とは

人生の通り道。

町への要望

レジャー施設を作してほしい。

町で一番好きなところ

干拓の桜並木。

好きな言葉

「友情」

安全運転をお願いします。

交通キャンペーン

去る八月十二日、町と安全協会津奈木支部の主催により、歌坂ドライブイン前広場におきまして、麦茶サービスが行われました。

この日は、津南保育園の園児や婦人会、交通指導員らが「安全運転お願いします」と、ヤクルトなどをプレゼント。ドライバーたちも、ホッとした様子で安全運転を再確認していました。



暮らしに役立っています

簡保・年金資金

郵便局の「簡易保険・郵便年金資金」は、市町村などの地方公共団体に融資され、公営住宅、道路、学校などの身近な生活環境施設の整備に役立っています。本町でも平成三年度は、団体営農道整備事業(犬瀬線)に、一、一五〇万円、花月線開設事業三、一〇万円、矢城線改良事業一、一〇万円、日野越線改良事業二、一〇〇万円、津奈木村線改良事業二、〇〇〇万円、辻線緊急道路整備事業

融資を受けた津奈木村線



海洋生物行動制御技術の研究開発

合串の海中電気スクリーン実験場

今年タイ稚魚33万尾育成放流

実験の概要

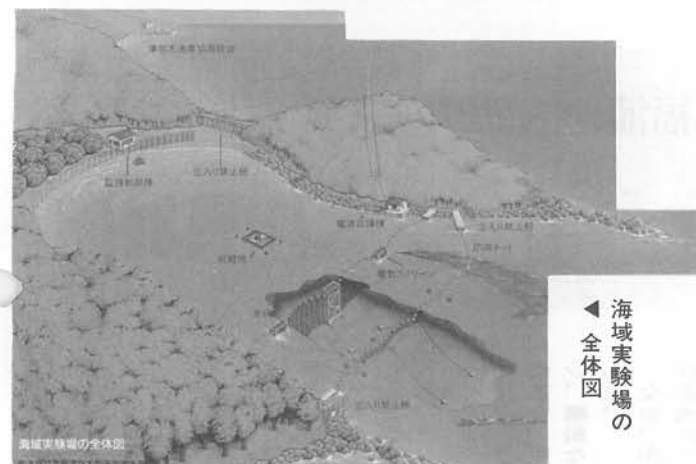
六センチメートルになった時点で実験を終了し、放流された。

町が実験場

継続を要望

この実験場は、国営事業で科学技術庁が平成二年度・三年度にタイ稚魚約三十万尾つづを育成放流する実証実験を行ってきたが、今年も七月二十二日から体長四センチメートルのタイ稚魚三十三万尾の中間育成研究が試みられ、八月十九日、体長が六センチメートルになった時点で実験を終了し、放流された。

海域実験場の全体図



新年度はヒラメの育成放流

本年度はヒラメの育成放流。本年度はヒラメの中間育成、放流実験を行う計画を明らかにされました。

このヒラメを漁協の強い希望もあって、県にお願いしていたところ、先月、県水産振興課の藤森課長から、町と漁協に平成五年度はヒラメの中間育成、放流実験を行う計画を明らかにされました。



実験場を県林務水産部次長、町長らが視察

今年もな

ぎにぎしま

たしま

わっかもんの元気が集結!!

みんなでおどろろ

楽しい踊りだネ(津奈木保育園)

素敵な踊り(赤崎婦人会)

いつもながら素晴らしい演奏(津南保育園)

冷温風扇が当たっちゃった!!